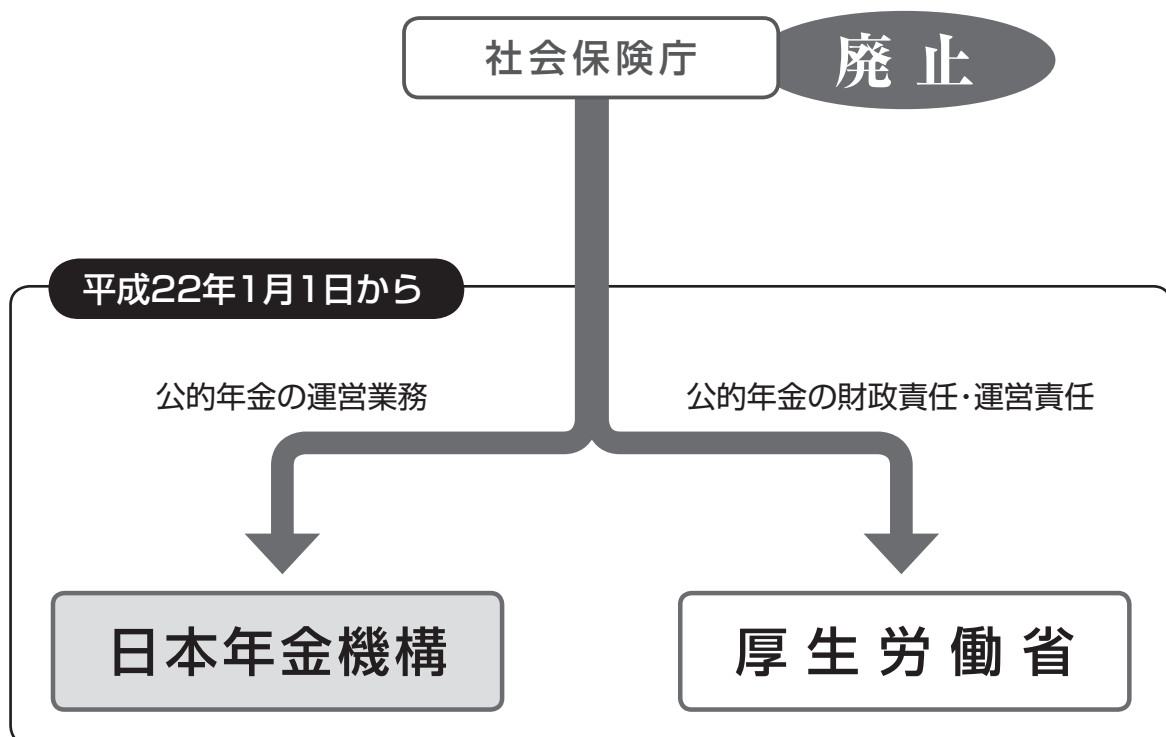


# 「<sup>にっ ぽん</sup>日本年金機構」が 平成22年1月1日からスタート!

～社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」がスタートします。～

国民の皆さまの信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

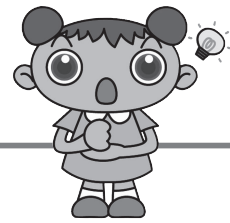
- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただきますこととなりますが、国民の皆さま方に何らかの手続をしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。



問い合わせ先 小諸年金事務所(平成22年1月1日より小諸社会保険事務所から変更)  
〒384-8605 小諸市田町2-3-5 ☎(22)1080



# 環境衛生情報



町民課 環境衛生係 Tel 32-3111 内線 47

## プラスチック製容器包装は きれいなものをだしてください

プラスチック製容器包装が正しく分別されているか、汚れないかの調査が行なわれ、評価結果が示され、今回は「A」評価でした。

町民の皆さまの努力により、前回の調査(平成21年3月分評価はB)よりも改善され評価が上がりました。

しかし、汚れの付着したプラスチックや未破壊袋(2重袋)、プラスチック製容器包装以外のプラスチック製品の混入が、前年度より多く見受けられました。

正しく分別し、水で洗うなどして、汚れや臭いを落としてください。(汚れの落ちないものは可燃ごみとしてください。皆さまのご協力をお願いします。)

また、指定袋に入れる際は、レジ袋などにプラスチック製容器包装を入れたままにせず、レジ袋を破くなどして袋の中が、他のごみでないことが分かるようにしてください。

### 汚れているもの



汚れが落ちないものは、可燃ごみとしてだしてください。

### 未破壊袋のもの



レジ袋などに入れると、何が入っているか分かりません。袋を破いて分かるようにするか、指定袋にそれぞれ分けてだしてください。

プラスチック製容器包装とは：商品の容器や包装として使われているもので、**☑**のマーク表示があるものです。

## アイドリング・ストップ運動

駐停車中はできるだけエンジン进行を切りましょう!!

地球温暖化防止・大気汚染防止のため不要なアイドリングをやめましょう。

### アイドリング・ストップとは？

自動車が進んでいないときにエンジンをかけっぱなしにすること(アイドリング)をできるだけやめようということです。

最近100年間で、地球の平均温度が0.7℃上昇しています。この原因は人間活動による二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの温室効果ガスの増加であるとはほぼ断定されています。不要なアイドリングをやめれば、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)や大気汚染物質の窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)などの排出量が減るとともに、燃料使用量も減り、節約ができます。

### アイドリング・ストップで二酸化炭素はどれくらい削減できるのか？

県内のすべての自動車が一日10分間アイドリング・ストップを実施すると1年間で約21万5千トン

削減できます。これは2005年度の長野県の排出量の約1.2%に当たります。(2008年度県内自動車保有数185万台) また、1台1年間で約50リットルのガソリンが節約できます。

### アイドリング・ストップを繰り返して、バッテリーは大丈夫？

信号待ちなどの短時間のアイドリング・ストップでは、バッテリーに問題はありません。

ただし、ドライバーが車から離れているとき、荷物の積み下ろしをしているとき、人待ち・客待ちのときなどには、キーをOFFにしておきましょう。

また、アイドリング・ストップ機能付の自動車も販売されています。

問い合わせ先

長野県環境部大気環境課  
026(255)7177